

車種別取付資料

BOX No. 543312

車両情報

マツダ CX-5

KE系

1/4ページ

Type N.L.

平成27年1月～

① 全車アドバンストキーレスエントリー付き

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 801 (商品コード: ESL801)のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/4ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを重ねた状態にして、送信操作してください。
- ・リモコンと電子キーを重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

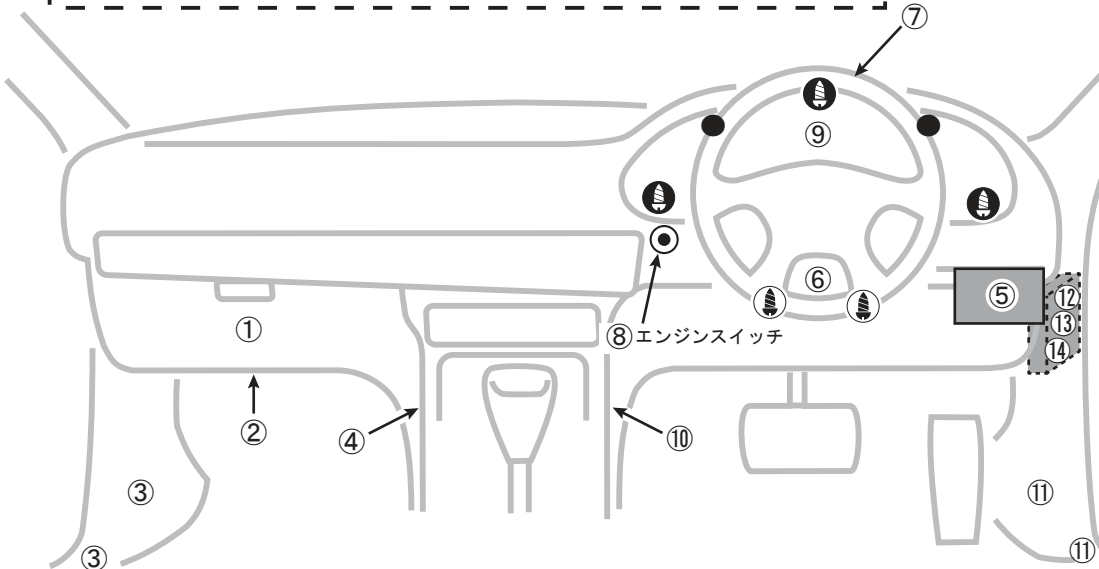
① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは重ねた状態で操作してください。重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

① 別売のハザードユニットII (商品コード: EP156) の取り付けは、できません。

① カバー類の取り外し方 (助手席側から外してください)

- ① グローブBOXを外す。
 - ② アンダーカバーを外す。…手前側のロック (2箇所) を外しながらカバーを外す。
 - ③ 左サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
 - ④ センター左 (助手席奥側) のカバーを外す。…カバーの後方を先に引っ張りながら外す。
 - ⑤ 右側のスイッチ付きパネルを外す。…パネルの裏側から上下のフックを押し込んだままパネルを正面側へ押しながらクリップ (3箇所) を外す。
 - ⑥ コラムカバー (下側) を外す。…下からネジ (2本)
 - ⑦ コラムカバー (上側) とメーターバイザー (一体) を外す。…上側にプラスチックのロックピン (●印2本)
 - ⑧ エンジンスイッチの裏側のコネクタを外す。
 - ⑨ メーターを手前に引き出す。…ネジ (上側に1本、下側に2本) を外してから引き出す。
 - ⑩ センター右 (運転席奥側) のカバーを外す。…カバーの後方を先に引っ張りながら外す。
- ※以降は、ドア検出線・ドアロック/アンロック線の配線を行う場合のみ外す。
- ⑪ 右サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
 - ⑫ 右サイド上側のTVチューナユニットとチューナ&アンプユニットを外す。
 - ⑬ ユニットの固定金具を外す。
 - ⑭ 奥に運転席ドアへの中継プラが見える



止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 543312

車両情報

マツダ CX-5
平成27年1月～

KE系 2/4ページ

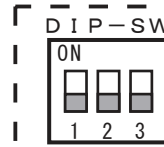
Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

① 全車アドバンストキーレスエントリー付き

左サイドにある
レバー付きの
白色カプラ

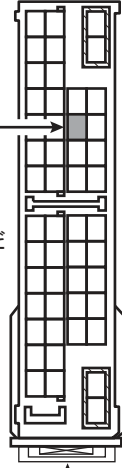
グローブBOX外して
プロアモーターの左側
レバー付きの
灰色カプラ



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFに
セットされていることを確認してください。
(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

専用ハーネス
STOP出力(青)
赤/青

① 通常時：0Vで、
フットブレーキを踏んだ
とき：12V

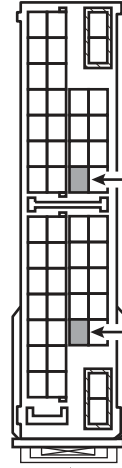


レバー

専用ハーネス
IG1入力(橙)
緑/黒

専用ハーネス
ST入力(白)
赤/黄

① IG ON時：0V、
始動後：12V



レバー

エンジンスイッチの裏側
10P黒色カプラ

専用ハーネス
10Pコネクタを割込接続

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは
4/4ページを参照してください。

サイドカバー内
LFコントロールユニット
24P白色カプラ

専用ハーネス
LF(赤)
若葉

専用ハーネス
12V(黄)
青/黒



初期設定

配線・リレーユニットの取り
付け終了後、下記の手順で設
定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジ
ンスターターでエンジ
ンがかかりません。

※白いカプラが二つ並んでいます。
必ず、左側の横向きのカプラに接続
してください。

① 専用ハーネスのアース(黒)
取り付け位置：左側にある
アースポイントボルトに
共締めする。

専用ハーネス
M151S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 黄色/青色/橙色/赤色/白色の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、助手席側ドアトリム上側のグリップ付近へ送信ユニットを取り付ける。(3/4ページの写真を参照)
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 543312

車両情報

マツダ CX-5
平成27年1月～

KE系

3/4ページ

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXTⅡ(EP169)

① 全車アドバンストキーレスエントリー付き

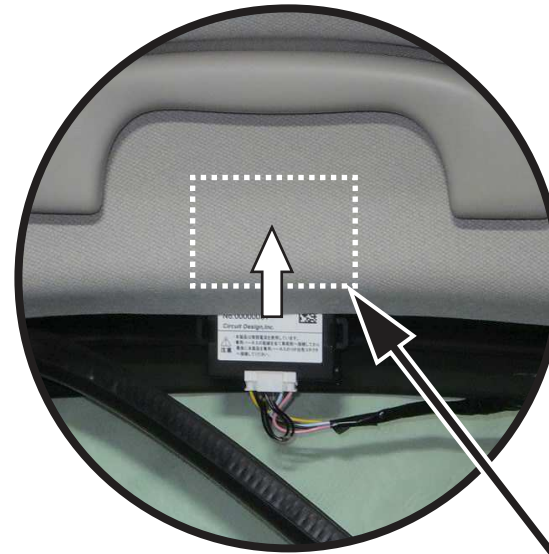
重要！各ユニット取り付け時のポイント

- リレーユニットとアンテナユニット
・必ず助手席側へ取り付け（固定）してください。
- 送信ユニット（写真①～③を参照してください）
・助手席側ドアトリム上側のグリップ付近の内張の隙間へ、送信ユニットのラベル表示面を車室内側へ向けて固定してください。
・リレーユニットから送信ユニットへのハーネスは、ドアトリムのウェザーストリップを外し、トリムに沿わせて上側のグリップ付近へ導いてください。

① 助手席側ドアトリム



② ウェザーストリップを外し送信ユニットへのハーネスを点線のように沿わせる



③ 送信ユニット取り付けエリア

- ❗ ウェザーストリップがきれいに収まるようように送信ユニットは、上側へ押し込めてください。送信ユニットのラベル面は必ず車室内側へ向けてください。

車種別取付資料

BOX No. 543312

車両情報

マツダ CX-5

平成27年1月～

KE系

4/4ページ

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

① 全車アドバンストキーレスエントリー付き

① 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① CN2のL端子(茶)接続先が無いため配線はせずに、オート検出にて使用してください。



ドアロック・アンロック

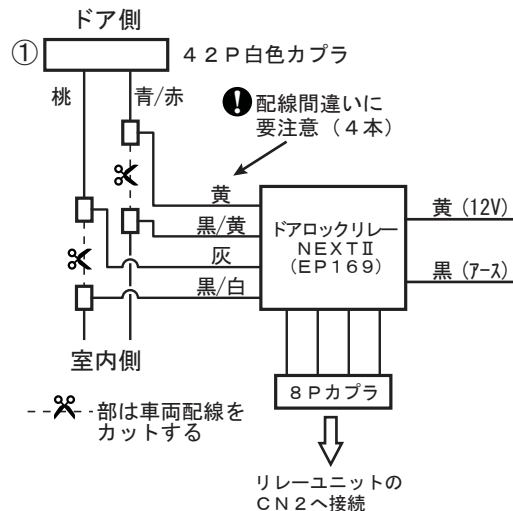
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

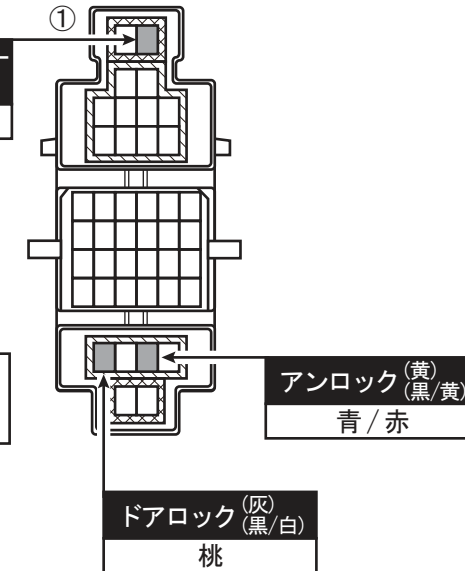
- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)
車両配線色

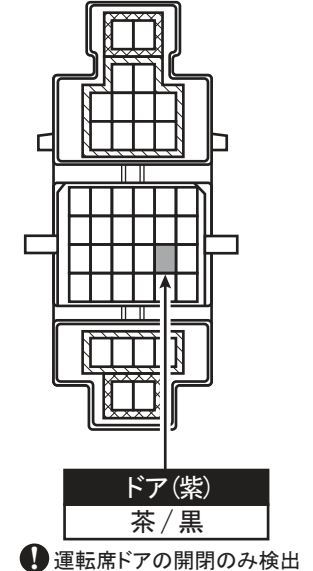
① ドアロックリレーNEXT IIが必要です。



運転席ドアへの中継
4 2 P 白色カプラ



運転席ドアへの中継
4 2 P 白色カプラ



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

NEXT LIGHT Q & A

ESL80-2

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは重ねた状態で、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
A4 : LF配線の接続を確認してください。

Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

Q3 エンジンは始動するが、すぐに止まってしまう。

- A1 : ST入力配線の接続を確認してください。
※正しく接続されていないと、始動してもすぐにエンジンが止まります。

